

## 試料採取時の注意点

「路盤材料の規格試験のための試料採取」に際しては、下記の点に注意してください。

### 【試料の必要量】

- 全試験のとき（粒調、再生CR） 150kg （ 30kg × 5袋 , 25kg × 6袋）
- 粒度試験のみ（再生CR） 60kg （ 30kg × 2袋）

### 1. 試料採取前に、重機によりよく混合してください。

採取する試料の「配合率」（再生CRのとき）や「粒度」が、ストックしてある材料とできるだけ同じになるように、タイヤショベルやバックホウ等によりよく混合してください。

### 2. 各袋の試料粒度ができるだけ均一となるように入れてください。

1.により混合した試料を、どの袋の中身も配合率（再生CRのとき）や粒度ができるだけ同じになるように入れてください。

### 3. できるだけ、濡れていない試料を採取してください。

試験では乾いた試料を使用する必要があります。

試料が濡れていると乾燥するまでに数日かかり、期限に間に合わないことがあります。

※ 濡れた試料は受け付けできないということではありません。

### 4. 試料を入れた袋（土のう袋）には、「会社名」と「材料名」を明記してください。

### 5. 再生CRは、立会証明書に「配合割合」を記入してください。

配合割合を記入した立会証明書に、立会者の署名（及び印）してもらってください。 【注意】立会者の署名後の追記（事後記入）は不可。

※ 他の材料についても規格試験を受ける場合は立会証明書が必要となります。